

保存版

原子力防災 ガイドブック

- 家族全員で目を通してください。
- すぐに取り出せる場所に置いてください。

原子力災害とは

事故が発生したら

屋内退避について

市外に避難する時は

日ごろの備え



小千谷市

はじめに

小千谷市は柏崎刈羽原子力発電所からおおむね30km圏内に位置し、万が一の原子力災害において市民の皆さんが屋内退避や避難などの防護措置を円滑に実施できるよう「小千谷市地域防災計画(原子力災害対策編)」及び「原子力災害に備えた小千谷市広域避難計画」を策定しています。

放射線は目に見えず、においも感じられないことから、緊急時に自らの身を守るためには、正しい知識と情報が必要です。

このガイドブックは、原子力災害が発生したときに、原子力施設や天候等の状況に応じて「市民の皆さんがどのように行動したらよいか」などをまとめたものです。

機会があるごとにお読みいただき、「まずは屋内退避」、空間放射線量が防護基準値に達した地域に「避難指示が出たら」など正しく理解し、万が一、原子力災害が発生したときは冷静に行動しましょう。

令和8年6月
小千谷市

【目次】

●原子力災害とは

1. 原子力災害とは 2
2. 原子力災害対策を重点的に行う地域 4

●事故が発生したら

3. 原子力災害から身を守るには 5
4. 事故が発生したら 7

●屋内退避について

5. まずは屋内退避 8
6. 屋内退避中の行動は 10
7. 飲食物の摂取制限指示や安定ヨウ素剤の服用指示が出たら 12

●市外に避難する時は

8. 避難の指示が出たら 13
9. 避難の方法は 14
10. 避難所では 16
11. 複合災害時の行動は 17

●日ごろの備え

12. 日ごろからの備え 18

●一時集合場所・避難所一覧

●広域避難ガイドマップ 21

1. 原子力災害とは・・・

原子力災害とは、事故等により放射線や放射性物質が原子力発電所の外へ放出され、人々に影響を及ぼす、またはその可能性がある状態のことをいいます。

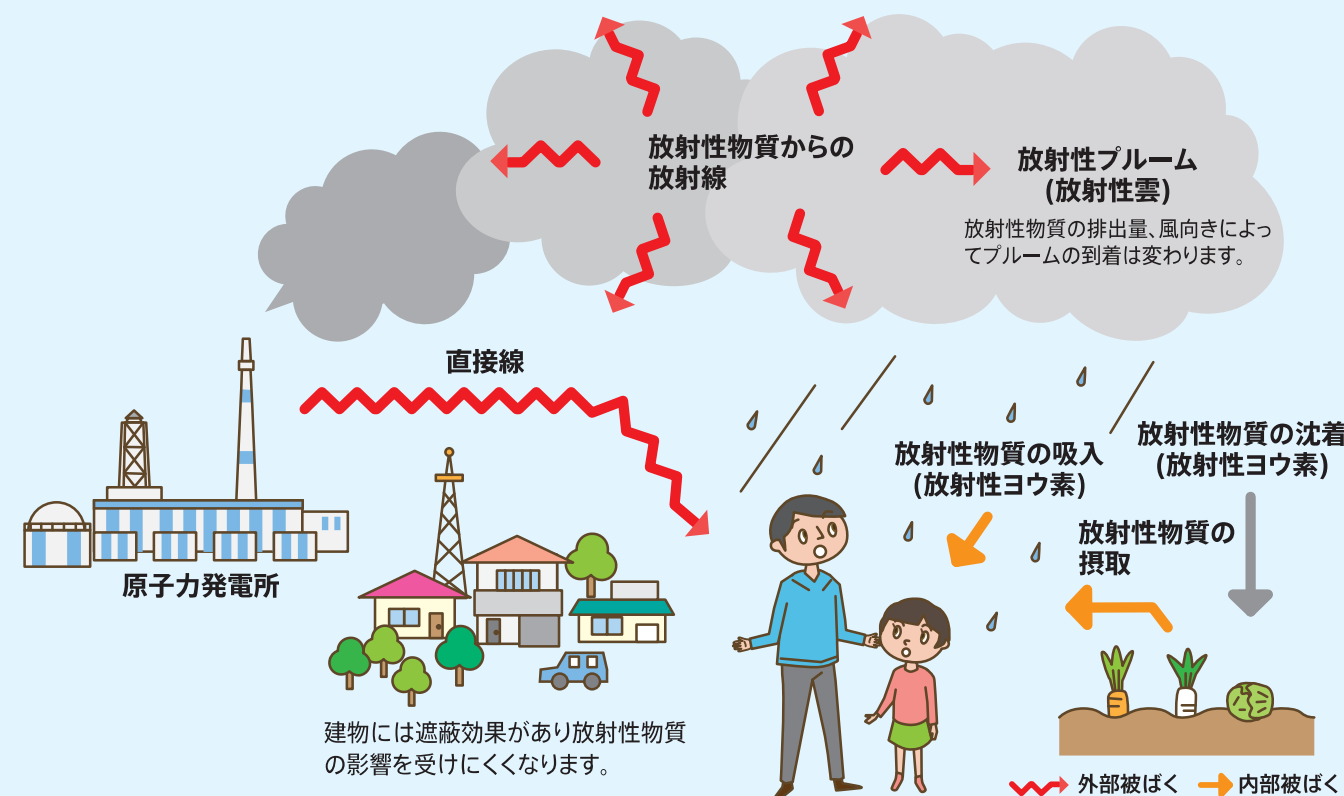
外部被ばく

原子力発電所から放出された気体状あるいは粒子状の放射性物質は、放射性プルーム(放射性雲)と呼ばれ、これは目に見えずにおいもありません。もし何も対策をしなければ、この放射性プルームが市内を通過するときに、放射線による被ばくをしてしまいます。また、放射性プルームが通過した後も、地面に降り注いだ放射性物質から出される放射線で被ばくをしてしまいます。

内部被ばく

放射性プルーム通過中に放射性物質を直接吸い込んでしまったり、汚染された飲料水や食べ物を飲食してしまったりすることでも被ばくをしてしまいます。

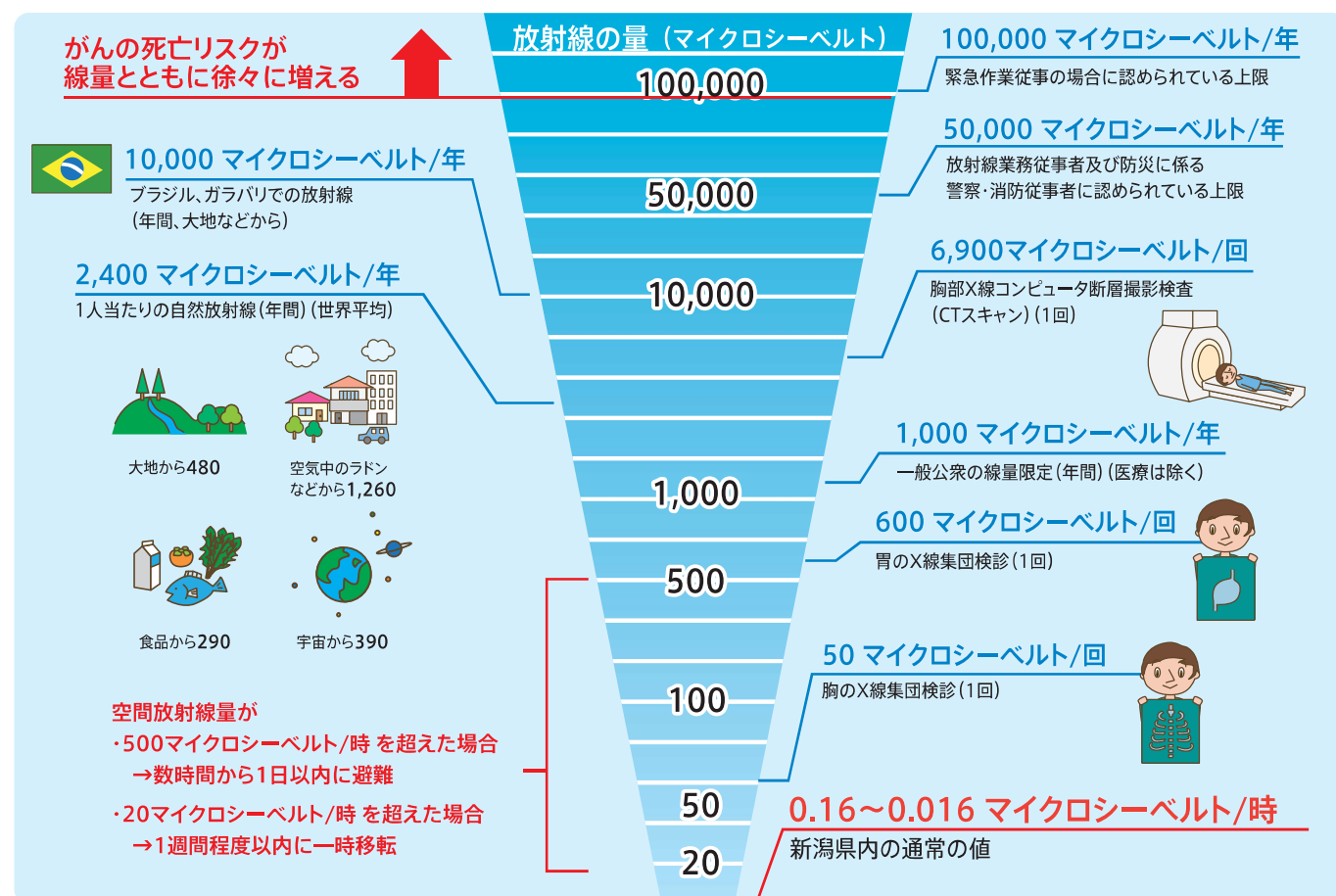
これらの被ばくをできるだけ低減させるために、屋内退避や避難、飲食物の摂取制限及び医療救護などの原子力災害対策が実施されます。



日常生活と放射線

土や石の中にも、わずかながら放射性物質が含まれています。また宇宙から来る放射線もあり、私たちは日常生活の中でも、少しずつですが放射線を受けています。

放射線は、体の細胞を傷つけるため、強い被ばくの場合、人体に悪い影響が及びます。一方、私たちの体には日常生活で受ける程度の放射線量では健康被害が出ないような仕組みがあり、放射線は、医療などでも有効活用されています。

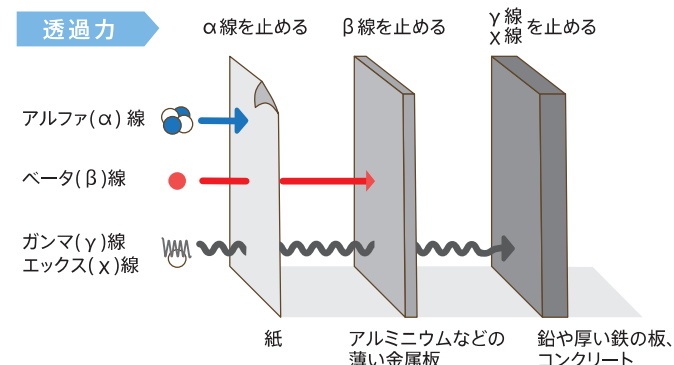
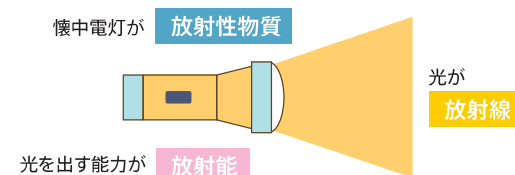


参考 放射線医学研究所「放射線被ばく早見表」

放射線の「性質」と「種類」

- 放射性物質から出る粒子や電磁波を「放射線」、放射線を出す能力を「放射能」、放射能を持つ物質を「放射性物質」といいます。
- 放射線には、アルファ線、ベータ線、ガンマ線などがあり、それぞれ物質を通り抜ける力が異なります。

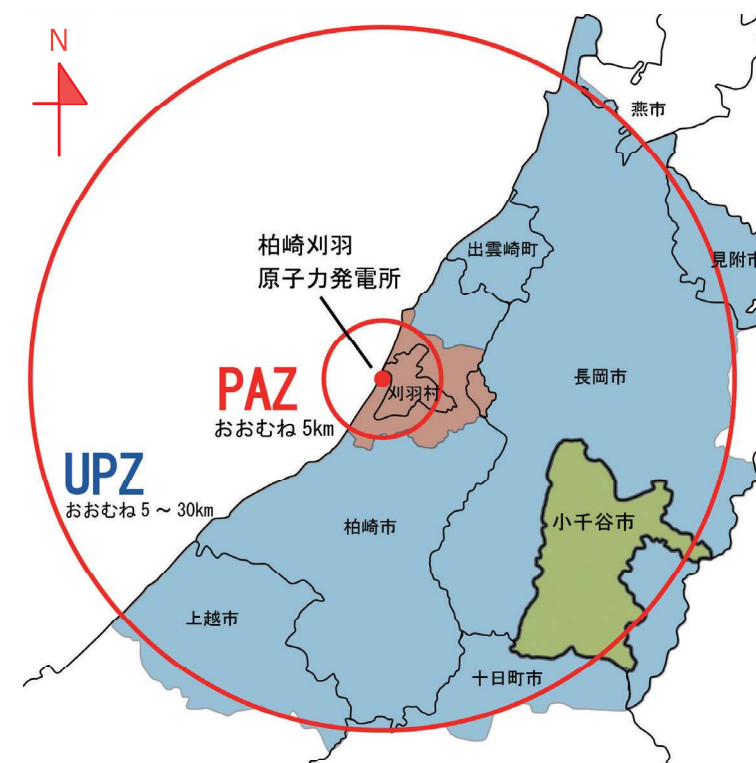
【懐中電灯に例えると】



2. 原子力災害対策を重点的に行う地域

国が示す指針や県の考え方では、発電所からおおむね5～30km圏内の地域を緊急防護措置を準備する区域 (UPZ) という地域に定め、重点的な災害対策を実施することとされています。小千谷市は、市の全域が柏崎刈羽原子力発電所からおおむね30kmの範囲に含まれます。

原子力災害対策を重点的に実施すべき地域



※小千谷市は30kmを超える地域も含めた市内全域をUPZに定めました。

万が一のとき、原子力発電所からの距離で基本行動が違います。

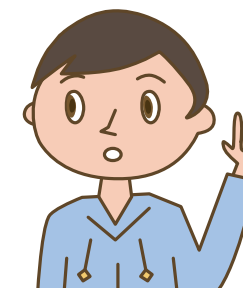
- 放射線被ばくによる重篤な「確定的影響」を回避するため、放射性物質が放出される前から予防的に避難を実施する。
- がんなどの発生確率が増加する「確率的影響」のリスクを減らすため、屋内退避を実施する。

予防的防護措置を準備する区域 (PAZ)	・原子力発電所から半径おおむね5km圏内 ・放射線被ばくによる重篤な「確定的影響」を回避するため、放射性物質が放出される前から予防的に避難を実施する	柏崎市の一部 刈羽村全域
緊急防護措置を準備する区域 (UPZ)	・原子力発電所から半径おおむね5～30km圏内 ・がんなどの発生確率が増加する「確率的影響」のリスクを減らすため、屋内退避を実施する	市内全域が 該当

3. 原子力災害から身を守るには

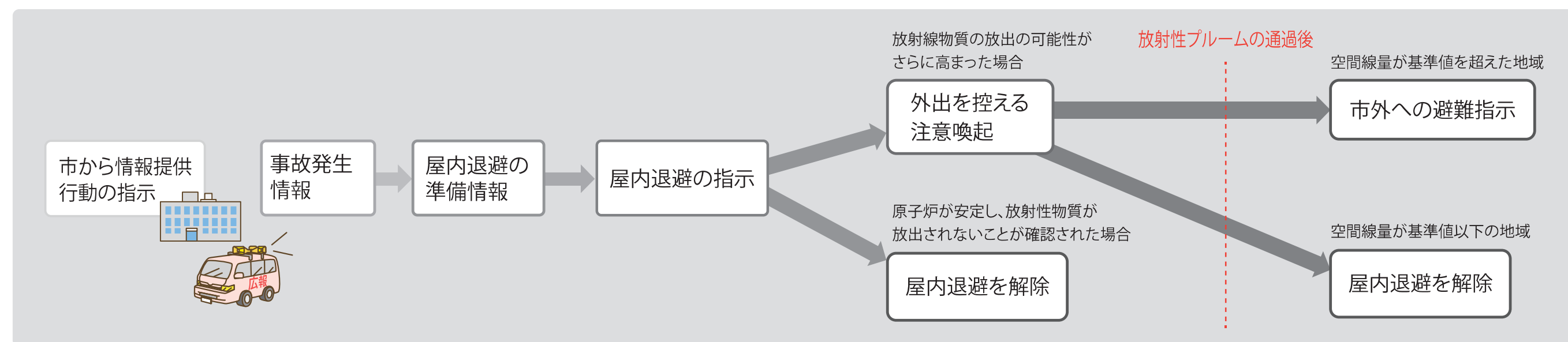
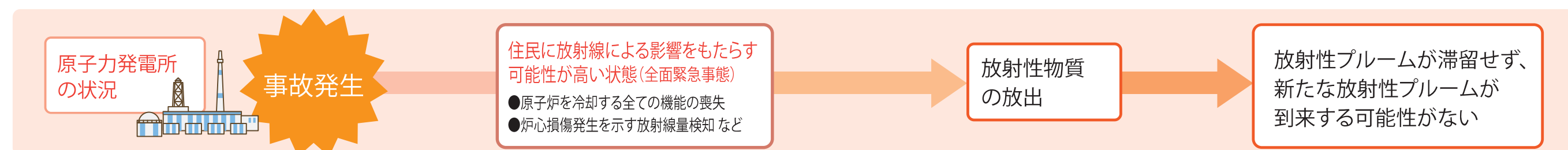
原子力災害で何よりも重要なことは、放射線・放射性物質から身を守ることです。しかし、放射線は五感で感じることができず、被ばくの影響を個人で判断することもできません。そのため、市は、皆さんに情報提供や行動の指示を行います。

原子力災害から身を守るためには、普段から災害時にどのような行動が必要なのかを知っておく必要があります。



原子力災害から身を守る基本の行動

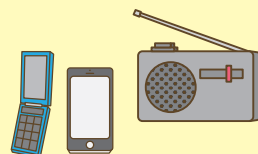
(事態の進展)



災害対応の流れ

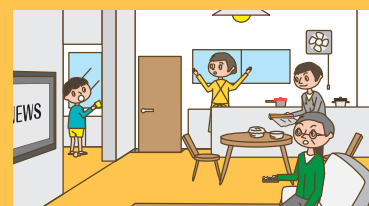
1 正しい情報の入手 7ページ

- ・市の緊急告知ラジオ
 - ・市の緊急情報メール
 - ・テレビ
 - ・市のホームページ など
- さまざまな方法で事故の情報や屋内退避指示などをお知らせします。



2 屋内退避 8～11ページ

(一時的な外出は可能)



飲食物の摂取制限

安定ヨウ素剤の服用 (※副作用の恐れあり。指示があった場合のみ。)

3 市外へ避難 13～15ページ

避難退域時検査

16ページ

12ページ

4. 事故が発生したら

正確な情報の入手から

原子力発電所で事故が発生したら、市は事故の内容や避難方法などを皆さんにお知らせするために、緊急告知ラジオや緊急情報メール、防災行政無線、広報車、町内会・自主防災会への電話連絡などさまざまな伝達手段を活用してお知らせします。原子力発電所の事故は、事態が進展するまでに一定の時間を要します。

市(または国・県)からの情報や指示にもとづき、落ちついて行動してください。

! 情報収集のポイント

- ❗ テレビやラジオをつけ、正確な情報を得てください。
- ❗ 市(または国・県)からの情報を得て行動するよう、心がけてください。
- ❗ うわさやデマに惑わされないようにしてください。
- ❗ となり近所と情報の内容を確認し合ってください。



事故が発生した後取るべき行動



緊急告知ラジオ・緊急情報メールや
広報車の情報に注意する。



テレビやラジオの緊急放送を聞く。



となり近所と情報の内容を確認し合う。



うわさやデマに惑わされない。

5. まずは屋内退避

- 屋内退避は、原子力災害が発生した際に発電所から放出される放射線・放射性物質からの被ばくを低減させるために市から指示されます。建物が放射性物質や放射線をさえぎるため、屋内退避をすることで被ばくを少なくすることができます。
- 屋内退避の指示が出たときは、自宅などの建物内に入り、ドアや窓を閉めてください。

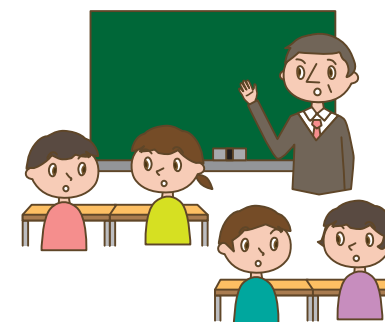
屋内退避の「準備情報」が出たら

- 屋内退避の準備情報は、原子力発電所の事故が住民に放射線の影響をもたらす**可能性がある状態**になった段階で、市からお知らせします。今後の事故の進展に備えて、自宅に戻るなどの屋内退避の準備を始めてください。
- 乳幼児や高齢者、体の不自由な方などは、早めに屋内退避を始めてください。

🌀 保育園・幼稚園・学校では

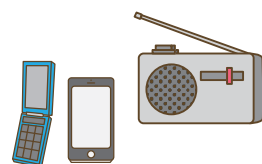
屋内退避の準備情報が出たら、次の対応を始めます。

- 子どもの安全を確保し、速やかに保護者に引き渡します。
- 保育園・幼稚園から、引きとり依頼の連絡がいきます。
- 学校から、集団下校をさせたり、引きとり依頼の連絡がいきます。
- 保護者との連絡が取れない場合は、教職員の責任のもと、一時的に保育園・幼稚園・学校で屋内退避します。



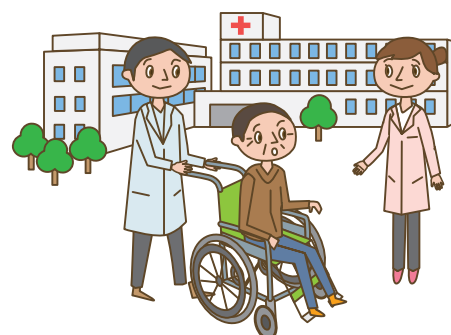
屋内退避の「指示」が出たら

- 屋内退避は、原子力発電所の事故が国の定める深刻な事態になり、住民に放射線の影響をもたらす**可能性が高い状態**(全面緊急事態)になった段階で市から指示します。
- この段階で、**小千谷市では放射線の影響はありません**。しかし、今後の放射性物質の放出に備え、屋内退避をします。あわてず、落ち着いて行動してください。
- 屋外で仕事をしている時や、外出中に屋内退避の指示が出たことがわかったら、**なるべく早く自宅などの建物に入ってください**。



● 病院や社会福祉施設では

- 屋内退避の指示が出たら、そのまま病院や社会福祉施設に屋内退避します。
- 自宅に一時的な帰宅が可能な場合については、いったん帰宅していただく場合もあります。



● 自宅などでの屋内退避が困難な場合

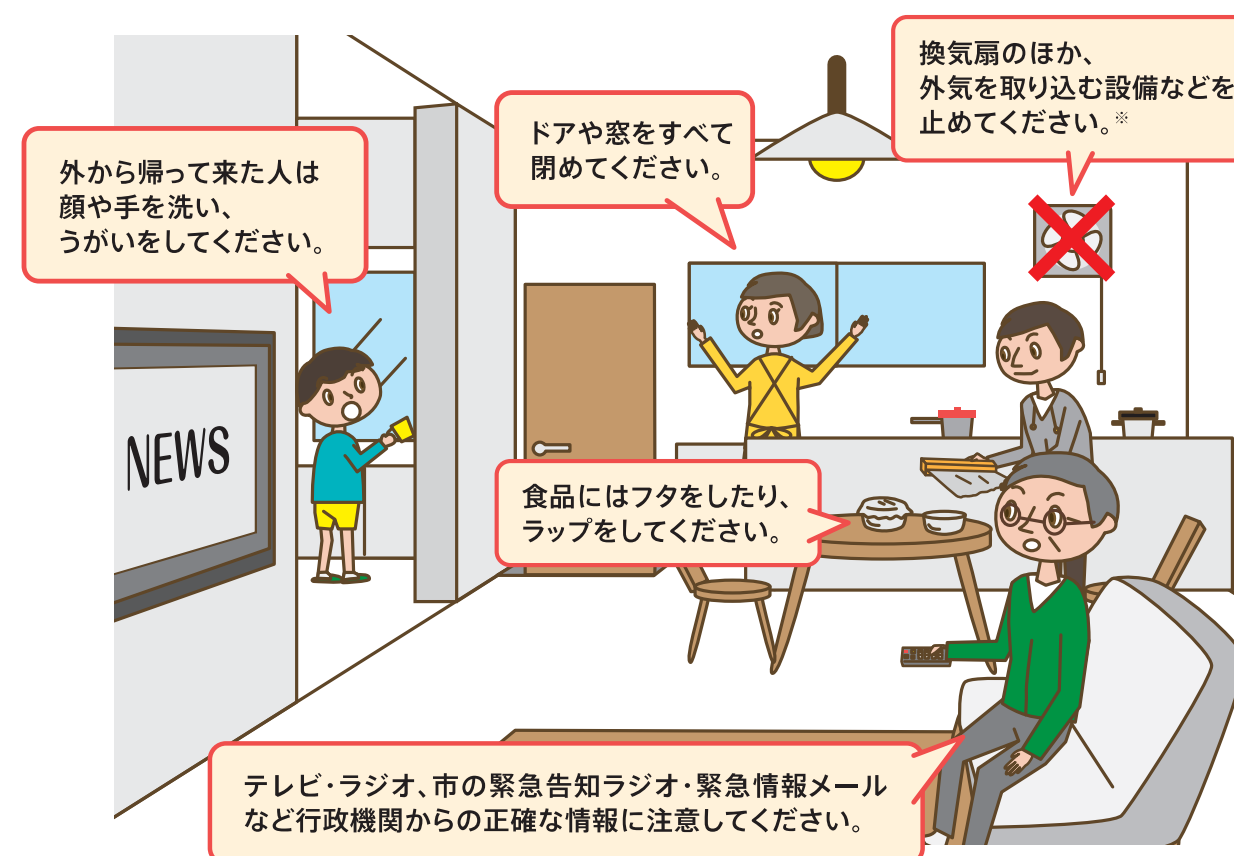
- 「自宅にすぐに戻れない」「高齢のため、自宅で屋内退避を続けるのが不安」などといった方のために、**避難所(震災・風水害時の指定避難所と同じ)**を開設します。
- 一人で一時集合場所・避難所に行けない人は、自主防災会役員または民生委員児童委員と連絡を取ってください。

※具体的な一時集合場所・避難所に関しては、19～20ページをご覧ください。



6. 屋内退避中の行動は・・・

- 窓を閉め切るなど外気を遮断し、放射性物質が屋内に入り込まないようにしてください。
- 引き続き、テレビ、市の緊急告知ラジオ・緊急情報メール、市のホームページなどから最新の正確な情報を入手するようにしてください。
- 必要な情報はその都度お伝えしますので、電話でのお問い合わせは控えてください。



※内部循環式のエアコンは使用できます。

! 屋内退避のポイント

- ❗ 屋内退避することで、放射性物質を体に取り込むことを防ぎ、放射性プルームからの外部被ばくを軽減します。(詳細は2ページ)
- ❗ ご近所の一人暮らしの方などには、屋内退避の指示があったこととお知らせし、困ったことがないかを確認してください。
- ❗ 万が一の退避に備えて非常時持出品等を準備しましょう。

一時的な外出について

- 屋内退避の指示が出ている間も、生活の維持に最低限必要な一時的な外出は可能です。

1 物資の調達



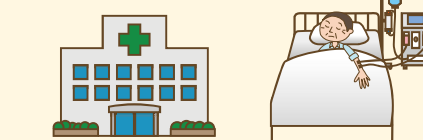
- ・避難所で支給される物資の受け取り
- ・小売店での物資の購入

2 家屋の維持



- ・家屋の屋根等の雪下ろし
- ・家屋周辺の除雪作業

3 緊急の医療を受ける



- ・透析治療や危篤な病気のための医療機関の外来受診
- ・処方された医薬品の購入

4 動物の世話



- ・外飼いのペットや牛馬鶏等の給餌

- 放射線物質の放出の可能性が高まった場合は、緊急告知ラジオや緊急情報メールで一時的な外出を控えるように、注意喚起を行います。速やかに屋内退避を実施してください。

屋内退避を継続できるかの判断について

- 原則として屋内退避実施後3日を経過するタイミングで、屋内退避を継続できるか国が日々判断します。生活の維持が困難な場合は、避難へ切り替えます。

✓ 生活の維持が困難かどうか国が判断するポイント

- ・食料や飲料水等の物資の供給状況
- ・ライフライン(電気・ガス・上下水道・通信等)の被害状況
- ・医療・介護・福祉施設等への人的支援の実施状況

備蓄は最低3日分、推奨1週間分を用意しましょう

屋内退避の解除

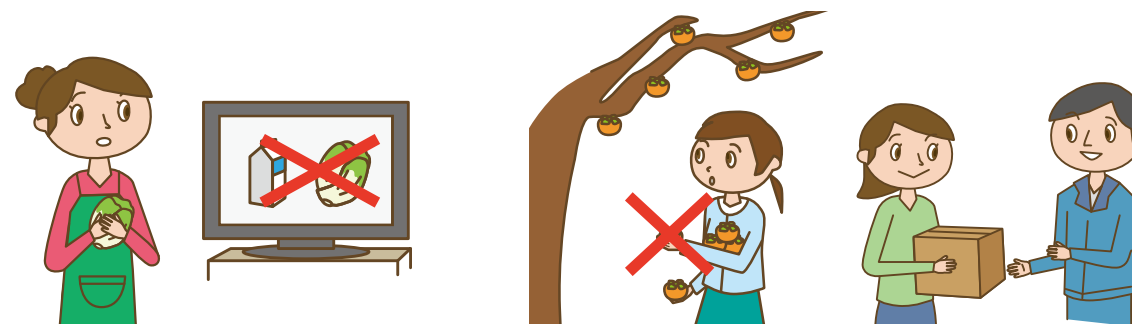
- 屋内退避は、新たな放射性プルームが放出される可能性がなくなり、かつ、すでに放出された放射性プルームが大気中に留まっていないことを確認できれば、解除されます。

※放射性プルームが通過し、留まっていなくても、地表面等に沈着した放射性物質により線量が高いままであれば、屋内退避の解除後に一時移転を実施します。

7 飲食物の摂取制限指示や安定ヨウ素剤の服用指示が出たら…

飲食物の摂取制限指示

飲料水や食物などに一定の濃度以上の放射性物質が含まれていれば、その飲食や出荷を制限したり、禁止したりします。



飲食物の摂取制限がなされた時は、テレビ・ラジオ、市の緊急告知ラジオ・緊急情報メールなどで速やかにお知らせします。安全が確認されしだい制限を解除します。

屋内の飲食物以外は、飲食しないよう市からお知らせします。

必要に応じて飲食物の配布を行います。

安定ヨウ素剤の服用指示

安定ヨウ素剤は、必要な時に必要な数量が配布されますので、市の災害対策本部の指示に従って服用してください。

なお、新潟県では郵送配布・会場配布・薬局配布などの方法で事前配布を実施しています。小千谷市民分の安定ヨウ素剤は、新潟県が購入して備蓄しています。

※安定ヨウ素剤は、放射線ヨウ素による内部被ばくのみにも効果があります。

放射性ヨウ素が体の中に取り込まれると、のどにある甲状腺に蓄えられ、内部被ばくにより数年～数十年後に甲状腺がん等を発生させる可能性があります。『安定ヨウ素剤』をあらかじめ服用することで、これらの可能性を低減する効果があります。

ただし、服用のタイミングにより効果が大きく左右されること、また副作用の可能性もあることから、医師などの医療関係者の関与のもと配布・服用を実施します。



8. 避難の指示が出たら・・・

- 市民の皆さんが屋内退避をしている間に、原子力発電所から放射性物質が漏れていないか調査をします。(緊急時モニタリング)
- その調査結果にもとづき、空間放射線量が防護基準値を超えた地区を特定し、町内会単位を基本として避難を指示します。(超えない地区は屋内退避を継続)
- 避難先や避難ルート、避難開始の時期などは、風向きや道路状況などを踏まえ、国、新潟県、小千谷市などが協議して決定し、市民の皆さんに速やかにお知らせします。

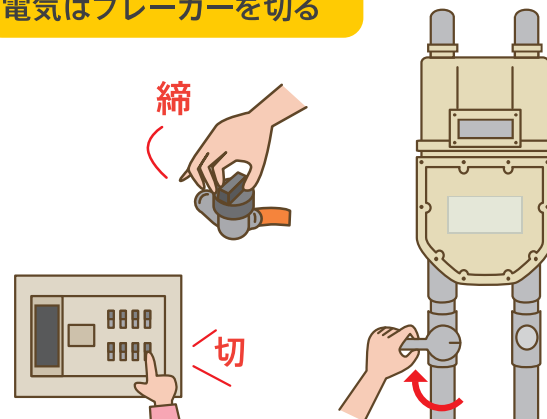
落ち着いて行動を

避難指示が出たら、まず内容をよく確認し、落ちついて行動してください。

指示内容を良く聞く



ガスの元栓を締め、電気はブレーカーを切る



戸締まりをしっかりとる

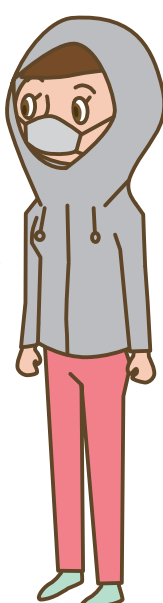


近所の人に声をかける



マスクをしたり、タオルやハンカチで口や鼻をおおうだけでも、放射性物質を吸い込まないようにする効果があります。

非常時持出品等を用意し、マスクや上着を着衣する。上着は、フードの付いたビニールカッパなど、全身を覆い、放射性物質が付着したほこりを洗い流しやすい服装が望ましい。
(花粉症対策と同じイメージ)



9. 避難の方法は・・・

避難の方法

- 市が町内ごとに避難指示を出しますので、避難指示が出てから行動してください。
- **原則、自家用車で避難をしてください。**
※できるだけ、乗り合いをして渋滞緩和に協力をお願いします。
- 市の指示と異なる場所(親戚宅など)に避難する方は、自主防災会の方に避難先を告げるか、避難した後に市役所(代表電話0258-83-3511)へ連絡してください。
- **自家用車で避難できない方は一時集合場所に集合し、市が用意したバス等で避難します。**
※避難支援者(自主防災会)のご協力をお願いします。
※具体的な一時集合場所に関しては、19～20ページをご覧ください。

● 病院や社会福祉施設では

- 入院(所)されている方などは、あらかじめ施設ごとに定めた避難計画に基づき、市外の受入先となる病院や福祉避難所を決定します。
- 避難の指示が出たら、入院(所)者の体調に配慮しながら市外へ避難します。

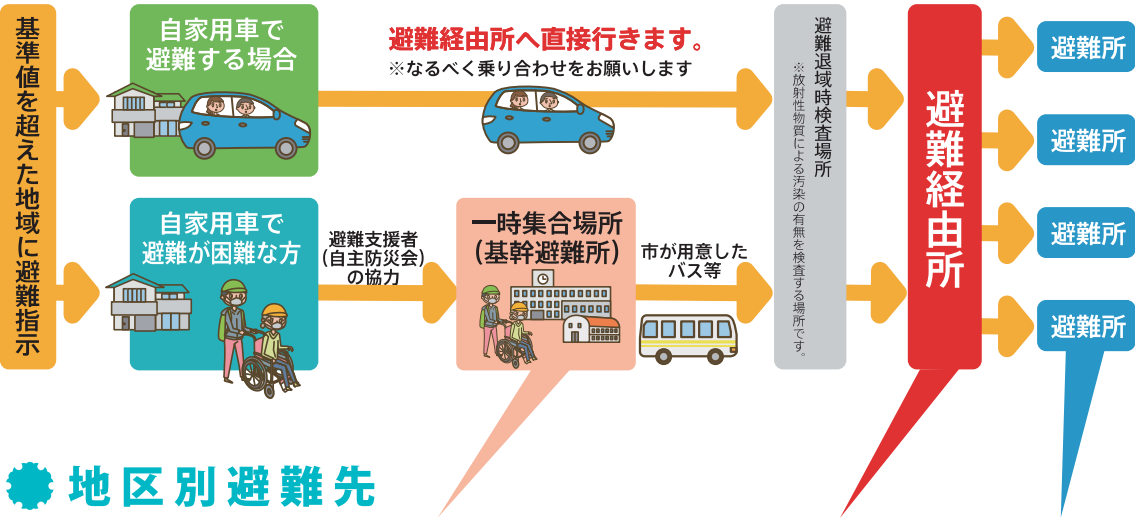
無理な避難はかえって危険！

福島第一原発事故では、長時間の無理な移動と避難によるストレスや持病の悪化等が死亡の原因となり、多くの関連死が認定されました。避難の安全が確保されるまで、屋内退避を実施しましょう。



避難イメージ

屋内退避中に事態が悪化し、原子力発電所から放射性物質が放出され、国が示す空間放射線量の基準値を超えた地域においては、被ばくの影響をできる限り低減するため、原則自家用車で市外へ避難することになります。



地区別避難先

地区名	一時集合場所 ※1	避難経由所 ※2	避難先
西小千谷地区	小千谷小学校体育館	十日町市立中条中学校 または川西総合体育館	十日町市
城川地区	総合体育館または小千谷小学校体育館		
東小千谷地区	東小千谷小学校体育館	南魚沼市役所大和庁舎	南魚沼市
千田地区	千田中学校体育館		
東山地区	東山小学校体育館		
片貝地区	千田中学校体育館(高梨・五辺)		
	片貝中学校体育館		
山辺地区	吉谷小学校体育館または南中学校体育館	津南町総合センター	津南町
吉谷地区	吉谷小学校体育館		
川井地区	旧川井小学校体育館または岩沢住民センター		
岩沢地区	岩沢住民センターまたは南中学校体育館 または旧川井小学校体育館		
真人地区	旧真人小学校体育館または南中学校体育館		
	吉谷小学校体育館 (市之沢、山新田、芹久保、若栃、北山、孫四郎)		

※1 一時集合場所は、自家用車による避難ができず、市が用意したバスなどで避難する方が集まる所です。

※2 避難経由所は、町内ごとの避難先(指定避難所)情報を受け取る所です。また、災害の状況によって避難先等が変更になる場合があります。

10. 避難所では・・・

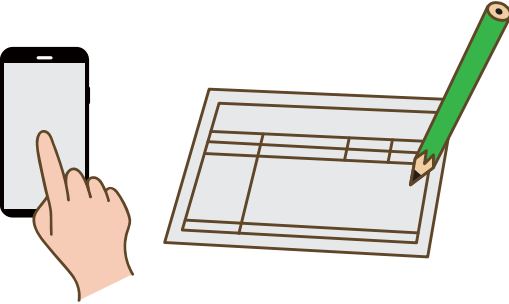
市外の避難所に入る前 ▶ 避難退域時検査

市外の避難所に入る前に、身体の表面における放射性物質の付着の有無を検査します。これは、健康への影響がない場合でも、念のために行う場合があります。必要があるときは、洗ったり、ふき取ったりして放射性物質を取り除きます。



避難所に入った後 ▶ 避難者登録

避難所に入った後は、避難してきた方の登録を行い、氏名、住所、事故発生時にいた場所などを記入します。また、ケガ等の応急手当や避難者の健康管理も行います。



避難所では

食料、水などの配付

正確な情報の伝達

避難者の健康管理

・避難が長期化した場合の対応
・生活再建等の支援

避難された方の体調不良、負傷などがある場合は、健康相談や応急手当を行います。

市は、避難者・自主防災会などの協力を得ながら、避難誘導や避難所等の適切な運営・管理を支援します。

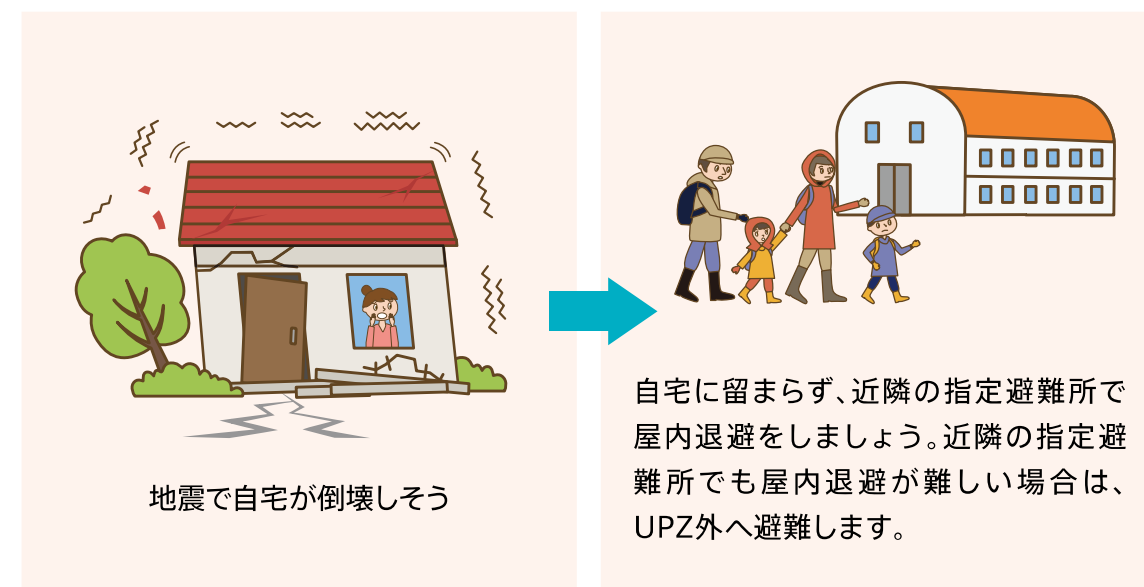
市外に避難する時は

市外に避難する時は

11. 複合災害時の行動は・・・

- 人命を守るためには、被ばく線量を低く抑えることが絶対的な優先事項ではありません。複合災害時には、様々なリスクがあるため、状況に応じてリスクの大小を見極め、最善の行動を取る必要があります。

地震の時は



自然災害による人命への直接的なリスクへの対応が優先！

大雪の時は

大雪の時の避難は、渋滞が予想され、長時間車内で過ごすことによる人命へのリスクが大きくなります。天候が回復し、避難路、避難先の準備が整い、安全が確保されてから避難します。



12. 日ごろからの備え



家族や地域での話し合い

放射線は、色にもありません。そのため、「放射線とはなにか?」「身を守るためにすべきことはなにか?」など、基本的なことからについて、日ごろから家族や地域で話し合い、みんなで同じ意識をもつことが大切です。また、緊急時の連絡の取り方や、避難時の集合場所などについても、確認しておきましょう。

NTT災害伝言ダイヤルの使用方法

録音方法 **171**▶▶**1**▶▶ (☒☒☒)☒☒☒-☒☒☒☒▶▶ 伝言を録音する
再生方法 **171**▶▶**2**▶▶ (☒☒☒)☒☒☒-☒☒☒☒▶▶ 伝言を聞く
被災地の人の電話番号(市外局番から)

携帯電話の災害用伝言板の使用方法

災害時に各社が開設します。各社のホームページから登録・確認することができます。

備蓄品や非常時持出品を準備する

万が一に備え、屋内退避のための備蓄品や、避難のための非常時持出品を準備しましょう。非常時持出品は、自然災害時のものとほとんど同じです。

非常時持出品の例

貴重品など



情報を得たり伝えられるもの



身の安全や健康を守るもの



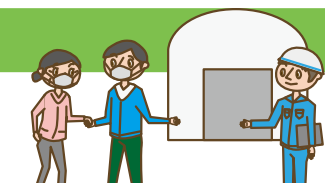
原子力災害時に用意するもの



※肌の露出を防いで、放射性物質を吸い込んだり、付着させないようにしましょう。(花粉症対策と同じ)

防災訓練に参加する

原子力災害を想定した訓練はもちろん、地震やその他の自然災害を想定した訓練にも、積極的に参加しましょう。



家族や地域における日ごろからの備えが大切です。

一時集合場所・避難所一覧

避難所は震災・風水害時の指定避難所と同じです。
お住まいの地区に関わらず、お近くの避難所に屋内退避できます。



市のバスが迎えに行く一時集合場所

- ・自宅が被災した方や自宅にすぐに戻れない方などが、屋内退避のために利用できる場所です。
- ・自力で市外へ避難できない避難行動要支援者の方などが、市外への避難指示が出た場合に集まる場所です。

マップ内No.	地区	名称	所在地	電話番号	FAX
①	西小千谷	小千谷小学校体育館	土川1-5-52	0258-83-2042	0258-82-3405
③	東小千谷	東小千谷小学校体育館	旭町7-6	0258-83-2361	0258-83-2360
⑦	吉谷 山辺	吉谷小学校体育館	大字西吉谷甲216	0258-82-4416	0258-81-1545
②	城川	総合体育館	大字桜町4915	0258-83-0077	0258-83-0078
④	千田	千田中学校体育館	大字千谷甲1617	0258-82-2784	0258-82-8386
⑤	東山	東山小学校体育館	大字小栗山2357	0258-59-3155	0258-59-3151
⑨	川井	(旧)川井小学校体育館	大字川井475-2	—	—
⑩	岩沢	岩沢住民センター	大字岩沢1003	0258-86-2002 090-8007-4872 (衛星)	0258-86-2002
⑪	真人	(旧)真人小学校体育館	真人町甲167	—	—
⑧	真人 岩沢 山辺	南中学校体育館	真人町丁678	0258-86-3009	0258-86-2016
⑥	片貝	片貝中学校体育館	片貝町8787-2	0258-84-2030	0258-84-3880

屋内退避ができる避難所



- ・自宅が被災した方や自宅にすぐに戻れない方などが、屋内退避のために利用できる避難所です。

地区	名称	所在地	電話番号	FAX
西小千谷	南保育園	船岡2-4-15	0258-82-2690	0258-82-2690
	市民会館	土川1-3-3	0258-82-9111	0258-82-9112
東小千谷	小千谷高等学校	旭町7-1	0258-83-2262	0258-82-0646
	東小千谷中学校体育館	東栄3-6-14	0258-82-2472	0258-82-8399
	錦鯉振興センター	大字穉生乙173	0258-82-7500	0258-83-5757
	東栄会館	東栄1-10-21	—	—
	木津公会堂	大字穉生丙1298-1	—	—
	元中子公会堂	大字穉生乙1404-2	—	—
	スポーツコミュニティプレイス「ソコラテ」	大字穉生丙299-1	0258-94-5460	0258-94-6235
吉谷	吉谷保育園	大字西吉谷甲553	0258-82-3169	0258-82-3169
	吉谷トレーニングセンター	大字四ツ子66-2	0258-81-6152	0258-81-6153
	二俣・辻入集落開発センター	大字西吉谷丙108	0258-83-2487	—

地区	名称	所在地	電話番号	FAX
山辺	山本振興会館	大字山本588-7	—	—
	デイホームらくらく(旧池ヶ原保育園)	大字池ヶ原2143	0258-83-4419	0258-83-4419
	池ヶ原コミュニティセンター	大字池ヶ原815-1	0258-83-4097	—
	総合支援学校体育館	大字塩殿甲2144	0258-82-1878	0258-82-1889
	上片貝公会堂	大字上片貝507	0258-82-8749	—
城川	小千谷中学校体育館	城内4-3-26	0258-82-2297	0258-82-1776
	小千谷西高等学校	城内3-3-11	0258-82-4335	0258-82-0700
	北保育園	城内2-15-3	0258-82-1742	0258-82-1742
	農業管理センター	千谷川2-3-26	0258-82-2935	—
	山谷交流センター	大字山谷1313-2	0258-82-9581	—
	グリーンヒル白山	大字山谷2236-4	0258-82-0662	0258-82-0625
	総合福祉センター サンラックおぢや	大字桜町5140	0258-83-2340	0258-83-2777
千田	城山開発センター	大字時水1350	0258-82-2364	—
	千田小学校体育館	大字千谷甲1231	0258-82-2508	0258-81-1547
	和泉小学校体育館	高梨町580	0258-82-2786	0258-82-3396
	三仏生多目的集会センター	大字三仏生3153	0258-82-8446	—
	千谷センター	大字千谷甲1946	0258-82-4526	—
	小栗田多目的センター	大字小栗田847	0258-82-1773	—
東山	すみれ保育園	大字千谷甲1787	0258-82-1136	0258-82-1136
	金倉会館	大字小栗山2401-3	—	—
	塩谷集落開発センター	大字塩谷290	0258-59-3519	—
	東山住民センター	大字南荷頃2666-1	0258-59-2003	0258-59-2003
			080-8750-2350(衛星)	
川井	川井住民センター	大字川井新田586	0258-89-3155	0258-89-3155
			080-8750-2349(衛星)	
	内ヶ巻集落開発センター	大字川井2574	0258-89-2971	—
	冬井集会所	大字川井5205-4	—	—
岩沢	戸屋集会所	大字川井4196-子	—	—
	岩沢保育園	大字岩沢764-1	0258-86-2090	0258-86-2090
	桂集落開発センター	大字岩沢838-5	—	—
	山谷集落開発センター	大字岩沢1144-1	—	—
	市之口公会堂	大字岩沢2261-1	—	—
	外之沢集会所	大字岩沢5007	—	—
	大池ふるさとセンター	大字岩沢5760-1	—	—
真人	(旧)真人保育園	真人町甲110-1	—	—
	(旧)真人住民センター	真人町甲110-5	—	—
	真人ふれあい交流館	真人町甲587-1	0258-86-3002	0258-86-3002
	地域福祉センターみなみ	真人町丁73-3	0258-81-3100	0258-81-3101
	克雪管理センター	真人町丁112-3	0258-86-2583	—
	北山集落センター	真人町己1638-1	0258-86-2194	—
	真人北部コミュニティセンター (農業者等就業促進施設)	真人町戊2438-1	0258-86-3285	—
片貝	片貝小学校体育館	片貝町8643	0258-84-2025	0258-84-2045
	片貝保育園	片貝町5033-1	0258-84-2027	0258-84-2027
	片貝ふるさと会館	片貝町6532-5	0258-84-3900	—
	片貝総合センター	片貝町4823-1	0258-84-2026	0258-84-4161
			080-8750-2351(衛星)	
	高梨振興会館	高梨町1931-6	0258-84-2979	0258-84-2979

凡例

- 高速度道路
- 国道
- 県道

資料
1. 避難地区(国土基本情報)
2. 避難経路(避難地区(国土基本情報))

広域避難ガイドマップ

西小千谷

城川

西小千谷

城川

西小千谷 城川

地区の自家用車で避難する方は
国道117号 または **県道49号**
(小千谷十日町清南線)
を經由して

川西総合体育館 または
十日町市立中条中学校
に向かいます。

自家用車で避難が困難な方は
避難支援者(自主防災会)の協力で
一時集合場所へ向かいます。

① 小千谷小学校体育館(西小千谷地区、城川地区)
② 総合体育館(城川地区)
③ 東小千谷小学校体育館
④ 千田中学校体育館
⑤ 東山小学校体育館
⑥ 片貝中学校体育館
⑦ 吉谷小学校体育館
⑧ 南中学校体育館
⑨ 旧川井小学校体育館
⑩ 岩沢住民センター
⑪ 旧真人小学校体育館

新潟県十日町市
霜条144番地
☎025-768-2167

川西総合体育館

新潟県立川西高等学校特別支援学校
十日町市立中条中学校
十日町市立中条小学校

十日町市立中条中学校
新潟県十日町市中条甲569番地 ☎025-752-3020
避難経由所は、町内ごとの避難先(指定避難所)情報を受け取る所です。
※原子力災害の状況によって避難先が変更になる場合があります。

津南町総合センター

津南町

十日町市

川西総合体育館

十日町市立中条中学校

南魚沼市

南魚沼市役所大和庁舎

小千谷市

西小千谷地区

城川地区

城川

西小千谷

城川

十日町市

津南町

川西総合体育館

十日町市立中条中学校

南魚沼市

南魚沼市役所大和庁舎

小千谷市

西小千谷地区

城川地区

城川

西小千谷

城川

凡例

● 高速道路
— 国道
— 県道

資料
1. 避難地区(国土基本情報)
2. 避難地区(避難地区)(国土基本情報)

山辺 吉谷 川井 岩沢 真人

地区の自家用車で避難する方は
国道117号 または
国道49号 **国道253号**
(小千谷十日町津南線)
を経由して
津南町総合センター
に向かいます。

自家用車で避難が困難な方は
避難支援者(自主防災会)の協力で
一時集合場所へ向かいます。

● 吉谷小学校体育館(山辺、吉谷、真人地区)
● 南中学校体育館(山辺、岩沢、真人地区)
● 旧川井小学校体育館(川井、岩沢地区)
● 岩沢住民センター(川井、岩沢地区)
● 旧真人小学校体育館(真人地区)
● 小千谷小学校体育館(西小千谷地区、城川地区)
● 総合体育館(城川地区)
● 東小千谷小学校体育館
● 千田中学校体育館
● 東山小学校体育館
● 片貝中学校体育館

山辺

吉谷

川井

岩沢

真人

小千谷市

魚沼市

川井地区

岩沢地区

吉谷地区

真人地区

川西総合体育館

十日町市立中条中学校

南魚沼市役所大和庁舎

南魚沼市

十日町市

津南町総合センター

津南町総合センター

新潟県中魚沼郡
津南町下船渡丁
1633-1
☎025-765-5776



避難経由所は、町内ごとの避難先(指定避難所)情報を受け取る所です。
※原子力災害の状況によって避難先が変更になる場合があります。

凡例

- 高速道路
- 国道
- 県道

資料
1. 新地図版(国土基本情報)
2. 寄附地図版(東土基本情報)

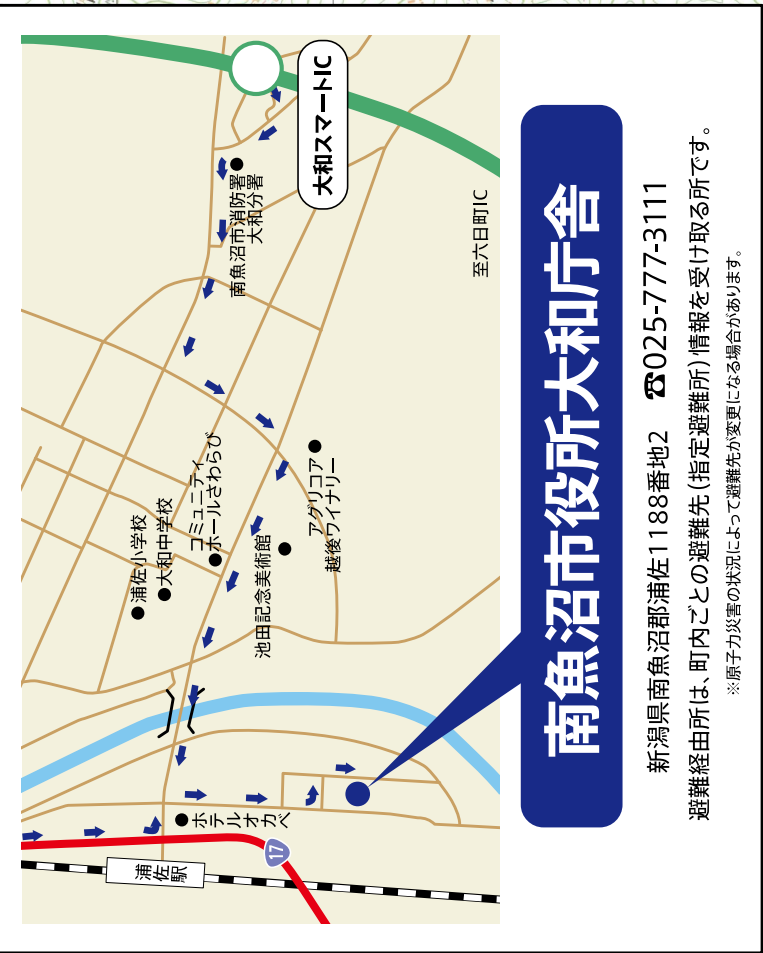
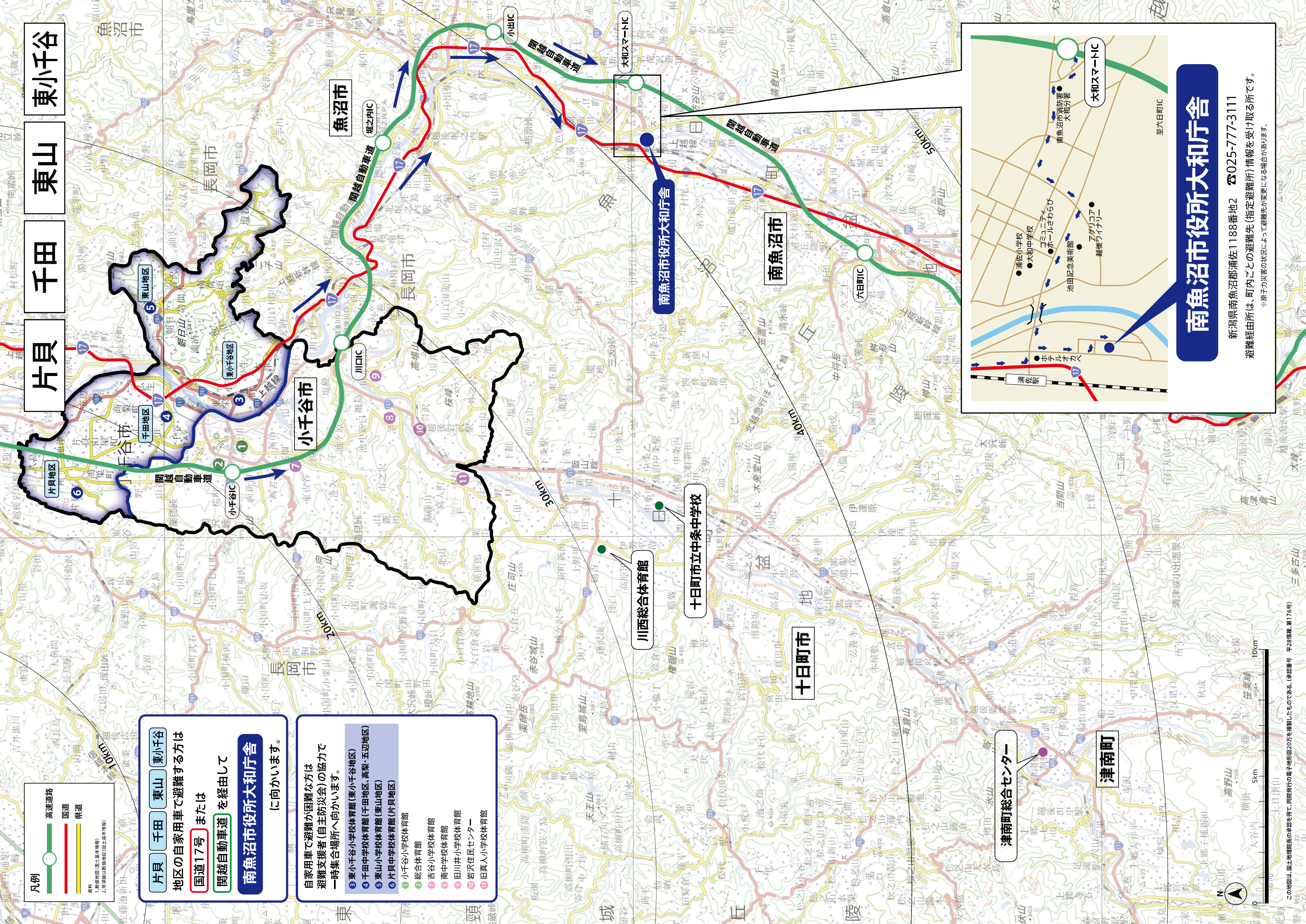
片貝 千田 東山 東小千谷

地区の自家用車で避難する方は
国道17号 または
関越自動車道 を経由して
南魚沼市役所大和庁舎
に向かいます。

自家用車で避難が困難な方は
避難支援者(自主防災会)の協力で
一時集合場所へ向かいます。

- ③ 東小千谷小学校体育館(東小千谷地区)
- ④ 千田中学校体育館(千田地区、高梨・五辺地区)
- ⑤ 東山小学校体育館(東山地区)
- ⑥ 片貝中学校体育館(片貝地区)
- ① 小千谷小学校体育館
- ② 総合体育館
- ⑦ 吉谷小学校体育館
- ⑧ 南中学校体育館
- ⑨ 旧川井小学校体育館
- ⑩ 岩沢住民センター
- ⑪ 旧真人小学校体育館

片貝 千田 東山 東小千谷



南魚沼市役所大和庁舎

新潟県南魚沼郡蒲佐1188番地2 ☎025-777-3111
避難経由所は、町内ごとの避難先(指定避難所)情報を受ける所です。
※原子力災害の状況によって避難先が変更になる場合があります。

緊急情報メールへの登録をお願いします

原子力災害時にはあらゆる手段を使って事故の状況、事故の対応、地域への影響、今後の見通しなど、皆さんに必要な情報をお知らせします。

【登録方法】

- ① 右記QRコード読取または、
bousai.ojiya-city@raidan.ktaiwork.jp
を入力してメールを送信する。



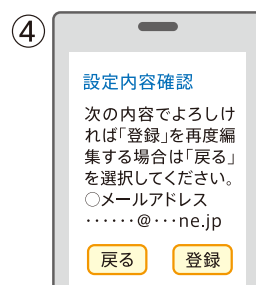
- ② 自動でメールが届きます。
メールを開いて本文中のアドレスをクリックする。

- ③ ご自身のメールアドレスであることを
確認したら次へをクリックする。

- ④ 確認画面で間違いがなければ
登録をクリックする。

- ⑤ 登録完了をお知らせするメールが届いたら終了です。

※メールが届かない場合は、迷惑メール機能の設定に問題がありますので、
ojiya-city@raidan.ktaiwork.jpからのメールを受信できるように設定を変更いただくか、お使いの携帯電話会社へご相談ください。



防災に関するアプリのダウンロードをお願いします

小千谷市公式LINE



新潟県防災ナビ



iOS



Android

新潟県避難所アプリ



iOS



Android

放射線の数値が確認できます

新潟県環境放射線監視テレメータシステムで
県内の放射線を24時間監視しています。市内で
は平沢地内に観測装置が設置されています。
下記のアドレスからご覧いただけます。

<http://housyasen.a.la9.jp>



[原子力防災に関する市の問い合わせ先]

小千谷市防災安全課 ☎ 0258-83-3515